

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 日本通運株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒101-8647 東京都千代田区神田和泉町2番地	
本票作成	部署名：岡山支店業務推進				
主たる業種	分類コード	44	業種名：道路貨物運送業		
事業の概要	自動車輸送、鉄道利用輸送、海上輸送、船舶利用輸送、倉庫、通関、重量品・プラントの輸送・建設、特殊輸送、その他物流事業全般				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	中央倉庫		岡山市北区下中野460	
	②	早島営業課		都窪郡早島町4466-1	
	③	水島海運支店		倉敷市玉島乙島新湊8259-15	
	④	岡山支店		岡山市北区錦町1-1-704	
	⑤	総社倉庫		総社市長良4-10	
⑥	宇野海運		玉野市目井6-1-30		
特定事業者の該当要件	<input type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input checked="" type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 11 所 ●車両台数 (②該当の場合) 104 台)				

計画期間	令和 6 年度 ~ 令和 8 年度 (3 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 3.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)			目標年度 (令和 8 年度)					
	3,547 t CO ₂			3,440 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 5 年度) の排出量					
	①	水島海運支店		601 t CO ₂					
	②	岡山警送事業所		0 t CO ₂					
	③	現業 (コンテナ)		153 t CO ₂					
	④	現業 (宇野海運)		213 t CO ₂					
	⑤	現業 (総社倉庫)		348 t CO ₂					
⑥	重機建設課		78 t CO ₂						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		CO ₂ / ()	CO ₂ / ()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 5 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

二酸化炭素排出量を2030年度までに2013年度比で30%削減する。

【目標削減率達成のための推進体制】

<ul style="list-style-type: none"> ・ハイブリッド車・CNG車などの環境配慮車両の導入 ・トラック中心の輸送形態から、鉄道、船舶を利用した輸送形態を切り替えるモーダルシフトの推進 ・総電気使用量の3%削減・燃料消費量の3%改善・コピー用紙使用枚数の5%減

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
中央倉庫、早島営業課、水島海運支店、岡山支店、総社倉庫、宇野海運、他	<ul style="list-style-type: none"> ●老朽化車両・荷役機械を新型車両へ代替 ●営業トラック運行に関してエコタイヤの導入 ●総電気使用量の3%削減、燃料消費量の3%改善、コピー用紙使用枚数の5%減

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
中央倉庫、早島営業課、水島海運支店、岡山支店、総社倉庫、宇野海運、他	<ul style="list-style-type: none"> ●老朽化車両・荷役機械を新型車両へ代替 ●営業トラック運行に関してエコタイヤの導入 ●総電気使用量の3%削減、燃料消費量の3%改善、コピー用紙使用枚数の5%減

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--